

## 歯周歯内治療学演習

### Periodontology and Endodontology Seminar

2単位 (選択) 1年 (後期), 2年 (後期)

永田俊彦(授業責任者)・教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座, 木戸淳一・准教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

大石慶二・講師 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

【授業目的】歯周歯内疾患の病態, 診断法, 治療法に関する最新の学術論文について抄読することによって歯周病および歯内疾患に関する理解を深める.

【授業概要】組織で展開される免疫反応, 歯肉溝滲出液中に見出される種々の因子, 骨の形成と吸収, リスクファクター, 歯周組織再生を誘導する種々の因子などをテーマとした文献を抄読し, 受講者が交替で発表する.

【キーワード】歯周病, 遺伝子, サイトカイン, 再生

【先行科目】『歯周歯内治療学』(1.0)

【履修上の注意】とくになし. 現時点で e-learning は行わない.

【授業計画】

1. 歯周病における宿主反応 (担当者: 永田 俊彦)
2. 歯周病の機能的診断 (担当者: 永田 俊彦)
3. 糖尿病と歯周病 (担当者: 永田 俊彦)
4. 歯周病と遺伝子 (担当者: 永田 俊彦)
5. 薬物誘発性歯肉増殖症の病因 (担当者: 永田 俊彦)
6. 歯周病の機能的診断 (担当者: 木戸 淳一)
7. 歯肉溝滲出液中の MMP (担当者: 木戸 淳一)
8. 歯周病とカルプロテクチン (担当者: 木戸 淳一)
9. カルプロテクチンの発現調 (担当者: 木戸 淳一)
10. 歯周組織再生療法の種類 (担当者: 大石 慶二)
11. 再生の病理メカニズム (担当者: 大石 慶二)
12. 再生誘導に関する分子解析 (担当者: 大石 慶二)
13. 再生療法の問題点と課題 (担当者: 大石 慶二)
14. 再生療法の将来展望 (担当者: 大石 慶二)

【成績評価】抄読会への参加, 会での発表, 発言, 態度など, 毎回の演習において評価する.

【再試験】行わない.

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217458>

【連絡先】

- ⇒ 永田 (088-633-7343, [nagata@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:nagata@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 金曜日の17:00~ 18:00)
- ⇒ 木戸 ([kido@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:kido@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 金曜日の17:00 ~ 18:00)
- ⇒ 大石 (088-633-7344, [ohishik@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:ohishik@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 金曜日の17:00~ 18:00)

【備考】特になし.